

平成30年11月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

## 平成30年11月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時、会場  
平成30年11月26日（月） 13時30分～15時00分  
川西庁舎 4階 第1研修室
- 2 出席  
蔵品泰治教育長、吉楽隆一委員、庭野三省委員、佐藤美佐子委員、浅田公子委員
- 3 説明のため出席した者  
子育て教育部長（樋口幸宏）、文化スポーツ部長（富井敏）、教育総務課長（長谷川芳子）、学校教育課長（山岸一朗）、指導管理主事（山本平生）、生涯学習課長（鈴木規宰）、文化財課長（佐野誠市）、スポーツ振興課長補佐（相場俊伸）
- 4 会議の内容
  - (1) 会議録の承認  
10月定例会 署名委員：庭野委員、吉楽委員
  - (2) 会議録署名委員の指名  
署名委員：吉楽委員、佐藤委員
  - (3) 報告・協議事項
    - ① 共催・後援等報告  
・資料のとおり  
  
(特に質疑等なく了承された)
    - ② 報告第1号 十日町市の学校教育施設整備計画の策定について  
蔵品教育長  
・事務局の説明を求めた。  
  
長谷川教育総務課長  
・資料に基づき説明。  
  
山岸学校教育課長  
・資料に基づき説明。  
  
(特に質疑等なく了承された)
    - ③ 報告第2号 十日町市学区適正化検討委員会の経過報告について  
蔵品教育長  
・事務局の説明を求めた。  
  
長谷川教育総務課長  
・資料に基づき説明。  
  
樋口子育て教育部長  
・資料に基づき説明。

山岸学校教育課長

- 資料に基づき説明。

吉楽委員

- 学区外就学の許可基準の拡大については、第2次答申を受けて平成31年4月から認めようと考えているのか。平成31年度からになるか32年度からになるのかは、まだ分からないということか。

樋口子育て教育部長

- 第2次あり方方針については、平成30年度末の決定を予定している。平成31年4月の新入学児童への適用は難しいため、平成31年4月は現在の第1次方針に基づく考え方になる。

蔵品教育長

- 現在の学区外就学ができる理由に「11. その他」として、教育委員会が特に必要と認めた場合とある。答申を前倒しにして実施することも可能ではあるが、この件は12月の定例教育委員会で協議したい。

庭野委員

- 小学校の複式学級が問題視されているが、それよりも中学校の統合についてこれからの方針を示すべきであり、部活動や教科の教員数の問題について教育委員会が主導して、現状を保護者や地区に向けて説明する必要がある。

蔵品教育長

- 適正化検討委員会から答申をいただいて、教育委員会で第2次方針を決定した後に、中学校だけでなく小学校も含め、地域の皆さんに説明しなければならない。

佐藤委員

- 地域では学校がどうなるのか心配なところなので、保護者の皆さんに対して少しずつでも説明していただきたい。

浅田委員

- 教員が不足していると言われるが、学校が統合したら教員の人手不足は解消されるのか。

山岸学校教育課長

- 十日町市は、教員確保困難地域と言われ、地元出身あるいは地元に住んでいて、十日町市内に勤務している教員が少ない。統合が進みクラスが集約され、必要な教員の人数が減り、確保困難の解消に向けた要因になると思う。しかし全てが解決とはならず、現状では40代から50代は地元で教員が居るが、大量退職時代で退職する見込みであり、20代から30代が手薄であることから教員の不足に変わりはない。

蔵品教育長

- 教員の人材確保は、新潟市を含め全県で学校統合を進めることと、教員を目指す若者を増やすことの2面的な対応が必要となる。

(以上の質疑のあと了承された)

④ 報告第3号 損害賠償について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

長谷川教育総務課長

- ・資料に基づき説明。

(特に質疑等なく了承された)

⑤ 報告第4号 十日町市教育相談センター設置について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

山岸学校教育課長

- ・資料に基づき説明。

庭野委員

- ・十日町地域教職員組合の施設が無くなるということは、どこかに統合されたのか。

山本指導管理主事

- ・魚沼地域ということで、小千谷市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町、十日町市が一緒になり、南魚沼市浦佐に新しく教育会館が作られた。

庭野委員

- ・教育会館は、十日町市に住んでいた教員から寄附を募り、建てられたものと記憶している。趣旨からして、退職した教員を含め寄附した者に文書を送るべきではないか。

蔵品教育長

- ・十日町地域教職員組合が対応すべきものと考えるので、今の話を伝える。

山岸学校教育課長

- ・十日町地域教職員組合から寄附の申出があったもので、交通の便が良く、相談にも訪れやすい良い場所であるため、活用させていただきたい。

吉楽委員

- ・改修工事が完成した後、来年度から利用できるようになるのか。

山岸学校教育課長

- ・教育相談センターが利用できるようになったら、保護者等に周知する予定である。

吉楽委員

- ・その際には経緯などもお知らせしてはどうか。

(以上の質疑のあと了承された)

⑥ 報告第5号 スマートフォン・携帯電話に関するアンケート調査結果について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

山岸学校教育課長

- ・資料に基づき説明。

庭野委員

- ・今の時代にスマートフォンを持つなといっても無理だと思う。自己コントロールできない子どもが依存症になってしまう、病気にも認定されている。大人が子どもの前で一生懸命操作している様子をよく見る。依存症にならないようにするにはどうすればいいのか、踏み込んで考えないといけない。

吉楽委員

- ・アンケートの設問に、家族で決めたルールを守っていますかとあるが、ルールの内容にも踏み込んで行くべきで、家庭ごとに違うであろうルールを守っているという答えだけでは鵜呑みに出来ない。2020年からプログラミング教育が始まるなどICTを教育に取り入れている中で、ルールについて保護者がどの程度認識しているのか、アンケートをもう少し検討してほしい。依存症にならないことが大切であり、このアンケートで状況は見えるが、対策までは難しいと思う。

山岸学校教育課長

- ・学校ごとのデータを提供できるので、どのように対策するかを学校ごとに考えて、指導する機会を作りたい。また、今後も定期的に調査することについては検討したい。

庭野委員

- ・SNSの書き込みを見るとひどいものがあり、それを親が書き込んでいると思われる内容がある。PTAがこの問題を取り上げて、対策を行う必要があるのではないか。一歩間違えると大きな問題になるのではないか。

吉楽委員

- ・匿名性が高いので難しいと思われる。

庭野委員

- ・好き放題に書き込みをしているが、それが当たり前になって感じなくなり、麻痺するのが怖い。自分の思いだけを勝手に書き込むものになっている。

蔵品教育長

- ・アンケートの方法にも課題があるようなので、設問などについても検討したい。

(以上の質疑のあと了承された)

#### (4) 議決事項

- ① 議案第1号 平成30年市議会第4回定例会提出補正予算案の承認について

蔵品教育長

- ・議案第1号を上程し、事務局の説明を求めた。

長谷川教育総務課長

- ・資料に基づき説明。

山岸学校教育課長

- ・資料に基づき説明。

佐野文化財課長

- ・資料に基づき説明。

相場スポーツ振興課長補佐

- ・資料に基づき説明。

鈴木生涯学習課長

- ・資料に基づき説明。

(特に質疑等なく議決された)

② 議案第2号 指定管理者の指定について

蔵品教育長

- ・議案第2号を上程し、事務局の説明を求めた。

相場スポーツ振興課長補佐

- ・資料に基づき説明。

(特に質疑等なく議決された)

(5) その他

① 最近の動きについて

- ・各部長、各課長等が資料に基づき説明

② 12月の主な行事予定について

- ・資料に基づき説明

③ 次回の教育委員会の開催日時

12月定例教育委員会 12月27日(木) 13時30分から開催することに決定した。

以上で、15時00分に蔵品教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会 議 書 記